

令和8年第6回水俣市教育委員会定例会会議録

開催日	令和8年6月22日(月)		
場所	水俣市役所2階会議室		
会議種類	定例会		
出席委員	平尾 雅述	委員	
	山田 誠次	委員	
	本田 恵津子	委員	
	森下 知恵子	委員	
教育長	蓑田 誠一		
欠席委員	なし		
事務局出席者	大川 尊	教育課長	
	田上 朋史	教育課学校教育室長	
	正岡 祐子	教育課生涯学習室長	
	草野 英治	教育課指導主事	
	川本 慎一郎	教育課学校教育室次長	
	柏木 美香	教育課学校教育室主任	
署名者	蓑田 誠一	教育長	
	平尾 雅述	委員	
	山田 誠次	委員	
	本田 恵津子	委員	
	森下 知恵子	委員	
傍聴者	無		
開会宣言	午後1時30分		
1 非公開とする審議事項			
1) 協議第2号を非公開とすることについて		学校教育室	
2 報告			
1) 教育長報告			
2) 各課報告			
① 第7次水俣市総合計画策定プロジェクトチーム設置規定の制定について		学校教育室	
② まちのおしごと×絵本タウンミーティングに係る名義後援について		学校教育室	
③ (公財)水俣市振興公社自主文化事業・(公財)熊本県立劇場ネットワーク事業「東混ゾリスTEN」水俣公演に係る名義後援について		生涯学習室	
3 議事			
1) 審議事項			
① 石川さゆりコンサートに係る名義後援について		生涯学習室	

②	2026年度書き損じハガキ回収プログラムに係る名義後援について	学校教育室
③	水俣市「くまなびの日」について	学校教育室
④	第71回熊本母親大会に係る名義後援について	生涯学習室
2) 協議事項		
①	令和8年7月の教育委員会定例会の開催日程について	学校教育室
②	学校教育活動の現状について	学校教育室
4 その他		
1)	令和8年度5月の行事予定について	学校教育室
	蘇峰・蘆花施設の休館について	生涯学習室
1 非公開とする審議事項		
【案件】	協議第2号を非公開とすることについて	
【説明】 田上 朋史 学校教育室長	個人情報を含むため、協議第2号は非公開を提案します。	
各委員	はい。	
【採決】	承認	
2 報告事項		
1) 教育長報告		
蓑田 誠一教育長	先週火曜日は、水俣一中でのオープン授業へ御参加いただきありがとうございました。大勢の参観者の中で、3年生が緊張の中にも頑張って発言し、お互いを認め合う姿は、学級としての成長を感じさせるものでした。校長先生のお話によると、毎朝の黒板アートとそこに添えられる言葉はもとより、先生の穏やかではあるけれども芯をしっかり持っていらっしゃるような姿に、多感な時期の3年生も、安心して学校生活を送っているのではないかと思います。授業でした。 またこの土日には、芦北水俣郡市中学校総合体育大会が開催され、教育委員会からは、私と草野指導主事、大川課長で分担をして2日間、応援させていただきましたが、子どもたちはそれぞれがんばっておりました。 ただ、一つ感じたのは種目数が年々減ってきているということ、そして試合の時間帯が短くなっているということでした。ある校長先生が、「以前は壮行会といったらとても盛り上がっていたが、今は学校内での盛り上がりが少なくなりました」とおっしゃっていたのが印象的でした。実際、ソフトテニスとテニスは1校しか参加がなく、本人たちは一生懸命やっているのですが、緊張感が欠けるのかなというところがありました。なお、空手や相撲	

	は、そのまま県大会出場となっておりますので、地区の予選はありませんでした。 今月は2点報告します。 1点目は、学校訪問についてです。本年度の学校訪問が7月9日（木）の袋小学校から始まります。各委員の皆様におかれましても、お気づきの点がありましたら、御指摘をよろしくお願いします。 なお、3年に1回の総合訪問につきましては、午前中または午後の半日で終了するように今年度から変更となりました。袋小学校は午後のみとなりましたのでよろしくお願いします。 2点目は、「みなまた未来ラボ」についてです。 この夏も中学生、高校生を対象として、夏休み期間の3日間で実施します。内容としましては7月21日、22日に、4つの分野、すなわち、水俣の産業・経済、教育、健康・福祉、生活基盤の現状について、その課題と取組を学び、水俣の未来に必要なことを考え、8月6日の午後、議員体験ということで、学習成果を議場で発表し、市の考え方をたずね、まちづくりについて提言します。今年度は第7次水俣市総合計画策定に係る中高生からの意見聴取も含むため、各分野のテーマについては水俣市の重要な課題が選定されるということです。お時間が許せば、傍聴においでください。 報告は以上ですが、昨年度も何度も話題に上がりました不登校等につきましては、やや改善傾向が出てきておりますので、後ほど草野指導主事から「学校教育活動の現状」で報告があります。 以上になりますが、何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	学校のありようとして、団体競技だけでなく個人競技も出場者の紹介があって、学校全体で一体感のある応援をしようと、そういう場は必要かなと思います。 水俣未来ラボは、水俣を知ることと、子どもたちが未来を考えるとという良い機会なので、いろいろと関連付けて参加を呼び掛けて欲しいと思います。非常に飛躍した考えで申し訳ないですが、例えば、市の奨学金を受けるためにはこれに参加すれば有利なんですよとか、市の奨学金を受けるということはそれなりの責任があるのだから、参加してしっかりとした意見を言って、報告書を見て選考の参考にする、そういうことも必要ではないかと感じたところです。
蓑田 誠一教育長	中体連については、以前は全校生徒が応援に行くように、競技ごとに振分けていましたね。今も割振られているのでしょうか。
草野 英治 指導主事	壮行会を全部の学校で行っておりますが、選手を送り出す側の人数の方が多いという話も聞いております。
山田 誠次委員	私もサッカーに携わっていますが、合同チームになって、各校の顧問、各校の外部コーチがいます。良い面として、県大会に出てもいい試合ができるようになり、生徒のモチベーションが高まりました。先生たちも学校間の連携が取れていて、1人の指導者の考えだけに偏らず、みんなで話し合って指導しています。ただ、難しい面も感じていて、外部コーチの立場が今まで以上に尊重され、外部コーチ主導で活動が進むと、良い成績を残したいという気持ちが強すぎて、土日でも試合を組むなど、顧問の先生たちの負担になっていき、コーチと保護者の間で板挟みという状況もでてくるんじゃないかと感じています。サッカーの今の状況がそうだということではありません。今後、あり得るなと感じているのでお話をさせていただきました。
蓑田 誠一教育長	小学校は完全に社会体育になりましたけれども、中学校は過渡期ということで国の方針も変わって、今年度9月から、市教委がイニシアチブをとって各校と連携を取りながら進めていくという段階です。今のような御意見も出

	していただきながら、子供たちのためになるところで判断していかなければと思います。部活動の子どもたちと先生とのつながりは、ずっと続いているもので、大切なものです。子どもたちが減ってきたということも含め、大きな過渡期ではございますので、少しでも良くなる方向にと市教委も頑張っています。 水俣未来ラボにつきましても、奨学金の条件に入れるという、新しい考え方としてありがたい御意見をだしていただきました。これにつきましては、参考にさせていただいて検討を加えていくのではないかと思います。
田上 朋史 学校教育室長	いくつかありました御意見について、お答えいたします。まず、地域展開の話は、この定例教育委員会でもこれまでにいろいろと説明させていただきました。 当初は、国も令和8年度から地域展開を行うこととしていましたが、いろいろな課題があるということで、新たな改革期間として、令和8年度から6年間の改革実行期間が示され、令和13年度末までに休日の地域展開を行うこととされました。 そして令和8年度から3年間経った令和10年度末に中間評価を行うこととされています。 水俣市の場合は、地域展開に向けて推進計画を作りましたが、国や県の動向や、その他いろいろな懸念点や予算の裏付け等もあり、一定期間、部活動を継続しながら、推進計画で定めた子供たちの活動環境の確保と教職員の働き方改革につながる取組を行うこととし、それを令和8年9月からやっていく予定です。 大きく変わるのは、送迎支援を行うことと、平日の活動を現在の4日から3日に減らすことです。平日の減った1日は完全に休みにするか、地域指導者の方々に担っていただけるのであれば、その日の指導は地域指導者だけで行い、先生はお休みとなります。そして休日の指導も地域の指導者の方々に担っていただける場合は、先生の負担を減らす取組を想定しています。 平尾委員からありました、学校での応援や壮行会がという話ですが、学校から部活動を完全になくしてしまったら学校の活力がなくなるのではないかなという意見や懸念があります。ですから水俣の場合は一定期間延ばしながら、その後はどうするかを考えていきます。平日の部活動は他の市町村のように学校に残して、休日だけの組織を作って、試合に出るときはそこから出ていくというような方法もあります。または、平日も含めて完全に地域展開するという方法もあります。先日、地域展開推進協議会を開いた時に説明をしたのですが、中体連の方でも方針を明確に絞り始めて、今後の地域展開や、中体連大会への出場方法として考えられていることがあるようで、国が進める認定地域クラブ活動制度に基づく形になっていくものと思われます。 平尾委員が言われたとおり、学校部活動は学校の活力でもあり、その重要性は十分認識した上で取組みを進めていきたいと思っていますところでは。 山田委員からありました外部コーチの地位は、確かに重要視されていくものと思われます。しかしコンプライアンス意識もあり、安心できる地域指導者あれば、十分任せられると思っています。活動の過熱化は気になるところで初めから言っていますが、その部分については4中学校全校に適用する水俣市部活動ガイドラインを作り対応する予定です。推進協議会等で精査しながら8年9月のスタートには間に合わせるようにする予定ですが、地域指導者の方々には、10項目くらいのコンプライアンスのチェックリストをお示しする方向で考えているところです。その中にはパワハラの項目や、きちんと報告・連絡・相談をする、活動が過熱化して勉強が疎かにならないようななどの項目を設けています。 働き方改革に関しては、部活動が過熱化したら土日等先生方が大変になるのではとありましたが、合同部活動の場合は、今までは土日の練習などにも

	必ず各校の先生が参加されていました。今後は役割分担制で、必ずしもすべての先生が対応する必要はないという方向にする予定です。先生の対応回数を減らしていく形で、ガイドラインでも示していきたいと考えています。子どもたちの活動環境の確保、学校の活力維持、働き方改革、そういった面を全て達成できるような形になればと考えているところです。
蓑田 誠一教育長	委員のみなさまから、他にありませんでしょうか。
各委員	なし
2) 各課報告	
報告第1号	第7次水俣市総合計画策定プロジェクトチーム設置規定の制定について
田上 朋史 学校教育室長	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし
報告第2号	まちのおしごと×絵本タウンミーティングに係る名義後援について
田上 朋史 学校教育室長	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	この報告について、何か質問はございませんか。
平尾 雅述委員	昨年もこの申請はありましたか。
田上 朋史 学校教育室長	いえ。初めてです。
本田 恵津子委員	この事業自体が初めてということですか。
田上 朋史 学校教育室長	はい。芦北管内での開催で、地元の人が対象ということで今回申請となっています。
森下 知恵子委員	募集が高校生以上となっていますが、高校生が絵本を啓発していこうということですか。
田上 朋史 学校教育室長	高校生以上80人となっており、来場参加40人・子ども同伴可と書いてありますので、主に保護者が対象と思われます。
蓑田 誠一教育長	ほかに何かございませんか。
各委員	なし
報告第3号	(公財)水俣市振興公社自主文化事業・(公財)熊本県立劇場ネットワーク事業「東混ゾリスTEN」水俣公演に係る名義後援について
正岡 祐子 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	何か質問はございますか。
本田 恵津子委員	こういう事業はとても良いと思います。生徒も参加予定ということで、参加型のイベントは良いと思います。今後もこういったものを子どもたちに見てもらいたいなと思いました。
蓑田 誠一教育長	他にございますか。

各委員	なし
3 議事	
1) 審議事項	
議第1号	石川さゆりコンサートに係る名義後援について
正岡 祐子 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	何か質問はございますか。
山田 誠次委員	資料の予算書は、コンサートだけのものですか。
正岡 祐子 生涯学習室長	予算書は石川さゆりコンサートと他の付帯事業との総額ですが、委託料はすべて石川さゆりコンサートにかかる金額です。演歌歌手の場合、通常1,000万円以上かかるようです。
山田 誠次委員	チケット代が6,000円ということですが、補助金があるので安くできるのでしょうか。
正岡 祐子 生涯学習室長	そうだと思います。演歌歌手のコンサートですと、通常1万数千円はするようです。
蓑田 誠一教育長	他にありませんでしょうか。
各委員	なし。
蓑田 誠一教育長	それではこの件は、承認としてよろしいでしょうか。
【採決】	承認
議第2号	2026年度書き損じハガキ回収プログラムに係る名義後援について
田上 朋史 学校教育室長	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	何か質問はございますか。
森下 知恵子委員	どれくらい回収してどれくらいの結果だったということが分かりますか。
田上 朋史 学校教育室長	昨年の結果を調べましたが、103団体、個人1,249名の協力で、ハガキが約280万円分、切手が約162万円分、テレホンカードが約40万円分と、その程度の回収換金規模になっているようです。
蓑田 誠一教育長	他に質問はございませんか。
各委員	なし。
蓑田 誠一教育長	それではこの件は、御承認ということでよろしいでしょうか。
各委員	はい。
【採決】	承認
議第3号	水俣市「くまなびの日」について
草野 英治 指導主事	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	何か質問はございますか。

森下 知恵子委員	休みを取った場合、レポートの提出等が必要となりますか。
草野 英治 指導主事	必要はありません。保護者には、取得届に「どこで何をします。誰と活動します。」といったことを書いて学校に出す必要があります。
山田 誠次委員	授業も大事ですが、今しかできない体験を保護者と共にするということは、とても良いことだと思います。保護者の方がどれくらいそれに向き合っていくのかなということが前提にはなりますが。
平尾 雅述委員	今後実施されて、この制度を利用してどんな所に行ったのか実績が把握できると、次からの活用の参考になるのかなと思います。
草野 英治 指導主事	取得届については綴っていきますし、学校によっては電子申請で受けつけるということも出てくると思いますが、結果を積み重ねていくことはできると思います。
蓑田 誠一教育長	他に質問はございませんか。
各委員	なし。
蓑田 誠一教育長	それではこの件は、御承認ということでよろしいでしょうか。
各委員	はい。
【採決】	承認
議第4号	第71回熊本母親大会に係る名義後援について
正岡 祐子 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	趣旨は分かりますが、政治色が見えるような気がします。ジェンダーと言いながら母親大会というのもどうかと。
森下 知恵子委員	私も政治色がぬぐえないと思います。文書に違和感を覚えますし、市として承認するのはどうかと思います。
山田 誠次委員	私も文書を読んで、積極的に後援を承認する理由がないのかなと感じました。「運動を広げ、学びの場にしていく」と。後援の趣旨にそぐわないのかなと思います。
本田 恵津子委員	同意見です。「母親大会」というところで、それはジェンダー平等なのかなと思いますし。
蓑田 誠一教育長	それではこの件は、不承認ということでよろしいでしょうか。
各委員	はい。
【採決】	不承認
1) 協議事項	
協議第1号	令和8年7月の教育委員会定例会の開催日程について
田上 朋史 学校教育室長	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。

協議第 2 号	学校教育活動の現状について
草野 英治 教育課指導主事	(報告の概要) ① 5月の小中学校長期欠席児童生徒報告について ② 5月の児童生徒事故・非行報告について その他
	《非公開》
4 その他	
1)	令和8年7月の行事予定について
草野 英治 教育課指導主事	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし
2)	蘇峰・蘆花施設の休館について
正岡 祐子 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明)
蓑田 誠一教育長	何か質問はございますか。
山田 誠次委員	代替案として、学校への職員派遣ということですが、派遣はこれまでもあったのですか。
正岡 祐子 生涯学習室長	これまで施設に職員が出向いての対応は行っていましたが、学校へは初めてとなります。
山田 誠次委員	これを機会に積極的に出ていくということで、良い面が出てくるのではないかと楽しみな感じもします。
平尾 雅述委員	蘇峰記念館は土地が低いので、大雨が降った場合、浸水し貴重な文献が被害を受けるのではないかと心配します。風水害・地震にも安心保管が必要と思います。
蓑田 誠一教育長	他に何かございませんでしょうか。
各委員	なし。
蓑田 誠一教育長	それでは、本日の議事は全て終了しました。ありがとうございました。
閉会宣言	午後3時05分